

**全国有力100社  
アンケート調査**

**「やや強気」と「横ばい」が37%で並ぶ 「強気」は6%、強基調43%に**

**4月の鉄スクラップ相場動向**

弊紙実施の100社アンケート「4月の相場動向」の結果がまとまった。全体（電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計）の結果は、「やや強気」と「横ばい」が37%で同率首位となった。「強気」は6%あり、強基調の回答が全体の43%を占めた。3番目に多かったのは「やや弱気」で20%。「弱気」は0%だった。全体としてみると、強気寄りの回答が目立った。

**◆業種別～商社・シッパーで強基調回答が高率に**

業種別集計では、電炉メーカーは「横ばい」が67%でトップだった。以下「やや強気」が25%、「やや弱気」が8%と続いた。商社・シッパーは、「やや強気」が55%と、過半数を超えてトップだった。「強気」も18%あり、強基調回答は73%を占めた。市中業者のトップは「やや強気」と「横ばい」が36%で並んだ。「強気」は5%で、強基調回答は41%。「やや弱気」は23%だった。

**◆地域別～東は強基調65%、西は「やや弱気」40%**

地域別では、バラつきのある結果となった。

東日本のトップは「やや強気」で54%、「強気」も11%あり、65%が強基調の回答だった。「横ばい」は29%、「やや弱気」は6%。中部・東海のトップは「横ばい」の53%だった。2番目は「やや強気」で31%、3番目は「やや弱気」で16%だった。西日本は「やや弱気」が40%でトップ。以下、「横ばい」が37%、「やや強気」が20%、「強気」が3%だった。

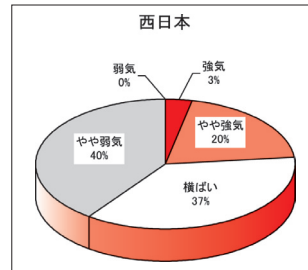
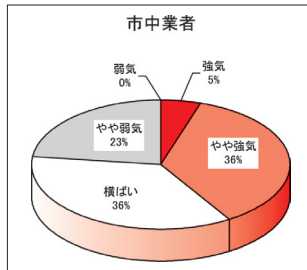
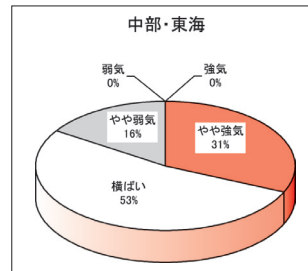
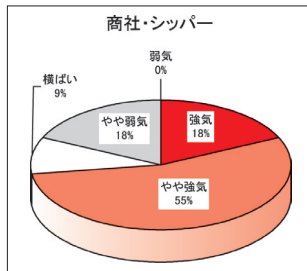
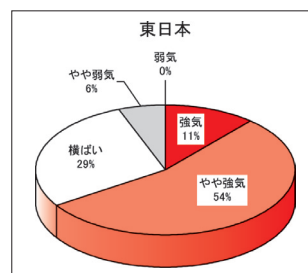
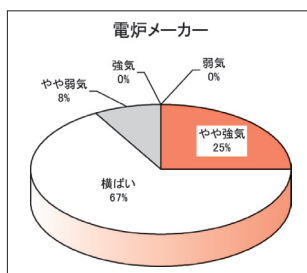
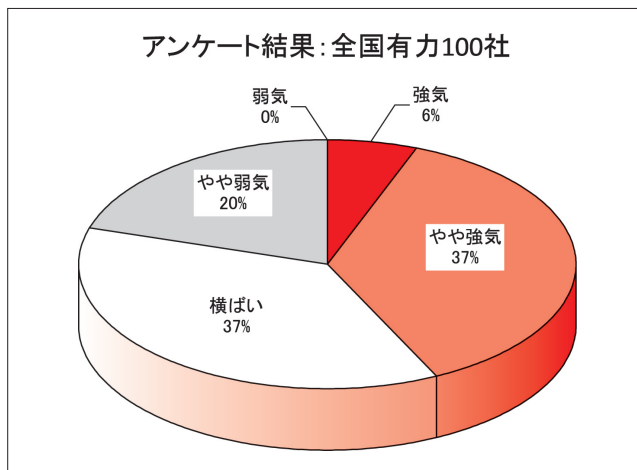
**<個別コメント(一部)>**

・関東・関西両テnderが値下がりに歯止めをかけ、現在は底打ち状態である。4月の米屑市況は、発生薄から20～30<sup>円</sup>の値上げ予想にあり、東アジアへのオファーも引き上げが予想される。ただ、あまり大幅な上げは期待できず、半値戻しくらいになるのではないかと。GW明けは例年通り下げに向かうと予想される。

・関東の安値修正は続くが、製品の荷動きが低調な今では本格的な回復にはつながりにくい。韓国ミルも足

元は不足しておらず、様子見となる。

・3月末大阪地区のメーカー在庫は豊富で、メーカーは急激な購入促進は行わない。



**Innovation for further growth**  
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

<http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19  
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1  
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120  
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

**【全国有力100社アンケート調査概要】**

■回答方法:4月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答  
■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:3月25日～4月3日 ■回答率:84.0%(東日本87.5%、中部・東海95.0%、西日本75.0%)